

### 随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R2特殊車両システム改良業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 土井 弘次 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
契約締結日	令和2年10月26日
契約の相手方の氏名及び住所	(株)建設技術研究所 東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥117,700,000
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥117,700,000
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、特殊車両通行許可審査の迅速化に向けて、現行制度における許可要件の緩和や申請手続きの簡素化等に対応するため、特殊車両システムの改良を行うものである。</p> <p>特殊車両システムは、オンラインでの特殊車両通行許可の申請受付や、道路管理者による審査、許可書発行等を行うシステムである。システムの改良に当たっては、本システムの構成を熟知し、システムに関する幅広い知識と経験を兼ね備えた技術を有する者に行わせる必要があり、また、システム停止時間を最小限に留めるとともに、不測の事態も想定した対応が必要であることから、関連システムとの連携内容等についても熟知している必要がある。</p> <p>よって、本システムの開発者であり、上記の技術的要件等を兼ね備えている上記業者を特定予定者とし、他に本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出要請を招請する公募を実施した。</p> <p>公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、下記業者と契約を行うものである。</p>
備 考	<p>会計法第29条の3第4項 政府調達に関する協定 第15条1(c) 国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令 第13条第1項第2号</p>

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。  
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。